

アンケート調査概要

1. アンケート調査概要について

調査種別	A：交通手段の利用に関するアンケート調査	B：公共交通の維持に関する意向調査
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ○個人属性 <ul style="list-style-type: none"> ・性別・年齢、住所、運転免許の有無、自由に使える自家用車の有無、送迎者の有無 ○頻度の高い外出目的、外出先 ○9月6日(月)～9月12日(日)の間の毎日の外出の内容(各日3回目までの外出について) <ul style="list-style-type: none"> ・外出毎の出発地、目的地、出発時刻、到着時刻、目的、利用交通手段、活動の頻度、1日の外出回数 ○9月6日(月)～9月12日(日)の間に外出をあきらめた経験、あきらめた理由 ○自宅における生活に必要なサービス(訪問サービス等)の経験の有無、頻度 ○交通体系に関する改善意見 ○高齢者交通費等助成やコミュニティバス運行のための予算に関する意見 	<ul style="list-style-type: none"> ○個人属性 <ul style="list-style-type: none"> ・性別・年齢、住所、運転免許の有無、自由に使える自家用車の有無、送迎者の有無 ○普段の生活における交通手段の利用頻度、利用目的 ○将来、車の運転及び送迎による移動が出来なくなり、バスやタクシーを使わざるを得なくなる可能性の大きさ(年齢別) ○バス運行を維持するための支払意思額 <ul style="list-style-type: none"> ※普段、自分で車を運転、又は送迎により移動している方と公共交通を利用して移動している方別に回答
調査対象	高校生以上	40歳以上
配布数	4,000世帯(1世帯当たり3票配布)	600世帯(1世帯当たり3票配布)
	※左記調査Aの対象4,000世帯の内、600世帯に調査A、Bの両アンケートを送付	
回収数	1,077世帯	104世帯

※回収数は、9月24日現在

2. 集計ファイル作成のための作業について

集計・分析のためのデータを作成するため、回収した調査票に対し次の作業を進めている。

①調査票の点検・整理

調査票の記入状況を点検し、明らかな記入漏れや記入間違いについては、可能な限り判読・修正する。

(例：時刻を記入する際に、午前・午後が未記入の場合、前後の行動の関係から午前・午後を判定するなど)

②コーディングおよび入力

文字で書かれた出発地・目的地の施設や地名、駅・バス停名にコードを付し、パソコンで集計するための数値データ化を図る。その上で電算入力してデータファイルを作成する。

③エラーチェック

入力されたデータに対し、人間による点検では発見が難しい記入ミスや電算入力の際の入力ミスを発見し、訂正する。